

足立区立郷土博物館だより

70

「昭和レトロ家電」

―増田健一コレクション―

展示期間

9月13日(火)～10月16日(日)



平成24年(区政80周年)に開催した企画展「タイムスリップ・昭和家電―増田健一コレクション―」は、多くの方々に来館いただいたいき大いに賑わいました。
あの大好評企画展から4年、いまでも語り継がれる名物企画展の第二弾を開催します。

◀平成24年当時の企画展の様子



スナック3



テレビ型ラジオ



ピアノ

▶昔なつかしい生活雑貨がいっぱい



▲増田健一氏

前回の企画展で来館者を魅了した昭和30年代の家庭用電化製品に焦点をあてて、そのデザインやアイデアの面白さを紹介。さらにパワーアップした展示になること間違いなし！昔の古き良き昭和の時代に思いを馳せてはいかがでしょうか？

文化遺産調査特別展

「与謝野晶子と

詩画人千ヶ崎悌六」

展示期間

平成29年3月19日(日)～5月21日(日)

昭和戦中戦後期、足立区花畑の詩画人であった千ヶ崎悌六。彼は、洋画家石井伯亭に学び画家として活躍しました。

また、旧制第二高校在学時から与謝野晶子夫妻の『明星』に詩歌を寄稿して以来、詩歌人兼編集者として文芸雑誌『冬柏』の編集・運営の中心を担っていたことが博物館の調査・研究によってわかりました。

本特別展では、千ヶ崎悌六の画幅や与謝野晶子・鉄幹関連の書籍など博物館の調査・研究で判明した成果をご紹介します。



▲千ヶ崎悌六氏

2016.3

ADACHI MUSEUM
足立区立郷土博物館

足立区
登録番号 27-296

文化遺産調査特別展スタディデイ開催

展覧会への新しいアプローチ 江戸絵画と文献

文化遺産調査特別展 美と知性の宝庫足立

—酒井抱一・谷文晁とその弟子たち—

本展覧会は、美術史学、歴史学、民俗学など様々な視点から実施した美術資料と文献資料に関する調査研究がもととなっています。その調査研究で注目した驚きの発見や今後の研究などについて、スペシャリストからお話いただきます。

日 時：平成28年5月15日（日）午後1時30分～午後4時

会 場：足立区立郷土博物館2階講堂（足立区大谷田5-20-1）

講師等：玉蟲敏子氏（武蔵野美術大学教授）

鶴岡明美氏（お茶の水女子大学非常勤講師）

真田尊光氏（川村学園女子大学准教授）

山崎尚之氏（元江戸東京博物館学芸員）

定 員：80名

参加ご希望の方は、「往復はがき」に住所・氏名・年齢・「スタディデイ参加希望」とご記入のうえお申し込みください。（1人1枚）

また、返信用はがきにご自身の住所を必ず明記してください。

参加希望者多数の場合は、抽選となります。

応募締切日：平成28年4月30日（土） 当日消印有効



▲足立区登録有形民俗文化財
六面地藏幢 一基
*写真中央の石柱が六面地藏幢

足立の文化財紹介

郷土博物館からもほど近い、大谷田一丁目常善院境内には、六地藏の種子（インドの古代文字で仏を表わす）を刻んだ、断面が六角形の石柱である六面地藏幢が建っています。
宝永五年（一七〇八）正月一日の刻銘があります。六地藏は仏教の六道輪廻思想に基づき、各道に迷う者を救済する六種類の地藏がいるという信仰により各地に広まりました。
江戸時代の地域に普及した地藏信仰をしのぶ資料として足立区登録有形民俗文化財になっています。
（地域文化課文化財係）

企画展

「はたらく消防の写生展」

展示期間

8月2日(火)～28日(日)

足立消防署管内で実施された「はたらく消防の写生会」に寄せられた作品を展示します。

平成25年度から開催していますが、平成28年度は、企画展へとグレードアップ!

もしかするとお子様やご近所のお子さんの作品が展示されているかも・・・



▲昨年度の展示の様子



▲平成25年度開催時の様子

郷土芸能を鑑賞しよう!

☆郷土芸能大会

日時：平成28年10月23日(日)
午前10時から
会場：足立区役所 庁舎ホール

☆郷土芸能鑑賞会

日時：平成28年5月5日(木)
11月3日(木)
平成29年1月14日(土)
午前11時から正午
会場：足立区立郷土博物館中庭
雨天の場合変更あり



▲郷土芸能大会の様子(平成27年度)

博物館の映画会(申込不要) 各回午前11時～正午

5月14日	「金山の有屋番楽」 「京舞・静原町の烏帽子儀」
6月11日	「トルコの管楽器ズルナ」 「ドイツのソーセージづくり」
7月9日	「烏山の山あげ」 「天童の将棋駒」 「飛騨の工匠」
8月13日	「野沢温泉村の燈籠祭り」 「高野山」
9月10日	「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」 「日本の紙づくり」
10月8日	「韓国の小正月行事」 「韓国の民衆仮面劇」

※都合により変更となる場合があります。

博物館の桜まつり

期間 平成28年3月26日(土)

～4月4日(月)

郷土博物館では、「博物館の桜まつり」を開催します。

※4月2日、3日にイベントを開催(申込不要)

詳細は、ホームページをご覧ください。

※桜まつり期間中は、無料公開&月曜閉館



開館30年!

文化遺産調査企画展

「アラサーみゅーじあむ」(仮)

展示期間

11月1日(火)～平成29年1月29日(日)

平成28年11月、郷土博物館が開館してから30年を迎えます。

前号の「足立区立郷土博物館だより69号」で紹介したとおり、現在郷土博物館では、博物館に寄せられた多くの美術資料などの調査・研究を進めています。

これは、平成21年の博物館リニューアル以降に開催した「千住の琳派」(平成23年)、「大千住展」(平成25年)等がきっかけとなり区内各地から情報が提供されたことに始まります。

このように30年の郷土博物館の歴史の中には、さまざまな展示や出来事がありました。

これまで郷土博物館が歩んだ歴史を振り返るとともに、博物館のこれからの体験しただけ企画展を開催します。

文化遺産調査を始める契機と なった展覧会をプレイバック

▶平成21年度「千住の琳派」で展示した貴重資料



▲村越向栄筆「八橋図屏風」



▲村越其栄筆「夏秋草園図屏風」



▶平成25年度「大千住展」で展示した千住四丁目氷川神社山車

- 開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日) 年末年始
- 入館料 一般200円 (高校生以上)
団体 (20名以上) は半額
70歳以上は無料
障がい者手帳保持者およびその介護者1名は無料
5月5日・5月18日・10月1日・11月3日は無料公開日
第2・第3土曜日は無料公開日
- 交通案内 JR 亀有駅北口
東武バス 八潮駅南口行・足立郷土博物館 下車 徒歩1分
六ツ木都住行・東淵江庭園 下車 徒歩4分
千代田線 綾瀬駅西口
東武バス 六ツ木都住行・東淵江庭園 下車 徒歩4分
駐車場有



足立区立郷土博物館 〒120-0001 東京都足立区大谷田5-20-1 TEL (03) 3620-9393 FAX (03) 5697-6562